目指せ！未来のサイエンティスト

令和８年度

千葉市未来の科学者育成プログラム

募　集　案　内

主　　催

千葉市教育委員会

令和８年度　千葉市未来の科学者育成プログラム　募集案内

１　趣旨

科学に高い興味・関心をもつ中学生・高校生に対し、その能力を伸ばすために質の高い学習プログラムを提供し、未来の科学者を目指す意欲を高める。内容は①大学等研究機関や企業などが有する科学技術の体験と②課題研究（個人研究）となります。

２　対象　　市内在住・在学の中学１年生～高校３年生

＜応募前にご確認していただきたいこと＞

- 事前案内や追加連絡、変更・中止の連絡などをメールおよびワード・エクセルデータなどで送受信できる環境があること。（PC、タブレット、スマートフォン等。）
- 「課題研究コース」を受講される場合、１２月頃までに個人研究の成果報告書（パソコンのワープロソフトで作成・A4 サイズ１枚）を提出します。また、最後の成果発表会では口頭発表を行い、そこで使用する資料（パソコンのワープロソフト、プレゼンテーションソフトで作成）を提出することになります。

３　コース・募集定員　　全体募集定員８０～１００名程度

（１）講座参加コース　　８０名程度

専門の先生の講座に参加するコースです。年間約３０の講座から、自分が希望する講座に参加します。内容や会場の都合により参加可能人数が異なります。希望者多数の場合、抽選となります。

（２）課題研究コース〔上記（１）コースに加えて活動するコース〕　　２０名程度

個人研究を通して科学的な考え方や検証方法や分析の仕方、研究データのまとめ方などを学びます。上記講座参加コースに加え、個人研究用の５回分の講座に参加します。１２月頃までに成果報告書 A４サイズ１枚を提出します。また、閉講式での成果発表会では口頭発表を行います。そこで使用する資料（パソコンのワープロソフトもしくはプレゼンテーションソフトで作成）を提出します。

８月末段階の研究成果を「夏休みの自由研究」として学校へ提出しても構いません。また、数年間連続して行っている研究の継続・発展の内容でも構いません。

※（２）の課題研究コースのみの参加はできません。

４　実施期間　　令和８年６月１４日（日）　～　令和９年１月１７日（日）

５　参加費　　参加費は無料です。ただし、会場までの交通費は自己負担となります。

６　申込方法

（１）応募方法　下記①、②のいずれかの方法でご応募ください。

① ちばし電子申請サービスから申請　申込フォームの二次元コード

② 生涯学習振興課まで応募用紙の持参もしくは郵送（FAX は不可）。期限厳守（必着）でご提出ください。

（２）提出書類

以下の応募用紙を「令和８年度千葉市未来の科学者育成プログラム」ホームページから印刷することができます。また、千葉市教育委員会生涯学習振興課でも直接入手できます。必要事項をご記入の上、提出してください。

令和８年度　千葉市未来の科学者育成プログラム　検索

①応募用紙（様式１）　・保護者の方は、応募用紙の内容をご確認の上、ご記名、押印（保護者の自署の場合は、押印を省略できます）をお願いします。

②回答票（様式２）　・所定の用紙の「回答１～３」についてご記入ください。

③講座希望票（様式３）・参加希望の講座に◎（必ず５個）、〇（いくつでも）をご記入ください。

７　応募期間

令和８年４月３日（金）～５月１３日（水）必着

（ただし、５月１３日（水）の段階で募集定員に満たない場合は、応募期間を延長する場合があります。）

８　選考

応募者多数の場合は、回答票をもとに受講者を選考します。なお、回答内容が同じような場合は、抽選とします。講座に関しても、希望者多数の場合は抽選とします。結果通知は、５月２９日（金）頃メールにてお知らせします。

（結果通知メールが６月１日（月）を過ぎても届かない場合は、下記へお知らせください。）

９　提出先・問い合わせ先

千葉市教育委員会　生涯学習部　生涯学習振興課　生涯学習科学教育班　育成プログラム担当まで
住所：〒２６０－８７２２　千葉市中央区千葉港１－１　千葉市役所高層棟７階
TEL：０４３－２４５－５９５８
メール：kagaku@city.chiba.lg.jp

未来の科学者育成プログラムってどんなことをするの？

未来の科学者育成プログラム、なんかすごそうだけど、どんなことをやるッピ？

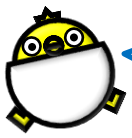
大学や研究所、科学館や博物館…。いろいろな所に行って、特別な講義や実験をたくさん行うガァ！

専門家の先生に教われるってすごいッピ！　どんな講座があるッピ？

（１）の講座参加コースは、工学系だと千葉大学や千葉工業大学などの研究室の先生方の講義を受けたり、研究室ツアーを行ったり、ロボット操作をさせてもらえたりすることもあるガァ！モノレールの技術やプログラミングについても学べるガァ。他にも化学系や生物・医療系など色々な分野の講座があって、千葉大学だけでも、医学部、看護学部、医工学フロンティアセンター、教育学部、工学部などに行って、講義を受けたり、実験をしたりすることができるガァ。さらに獣医さんからお話をうかがう講座もあるガァ。それぞれ専門の先生から教えてもらえるし、自分が将来目指す職業に近い先生にくわしく質問できるチャンスでもあるガァ。

ボクはロボットとか機械とかの研究に興味があるッピ。工学系の講座にぜひ参加したいッピ！

もちろん、自分の好きな分野の講座を選んでほしいガァ。でも、興味のあるものならば、ぜひ、いろいろな分野の講座を選ぶのもオススメだガァ。今はロボットに興味があるけど、生命医療系の講座で生物分野へ興味が発展するかもしれないガァ。中学生・高校生の君たちの可能性は無限だガァ！



なるほど、わかったッピ☆　学校の年間予定と照らし合わせて、できるだけ参加してみたいッピ。　（２）の課題研究コースはどんなことをやるッピ？

（２）の課題探究コースは、希望する人が（１）コースの他にさらに参加する講座ガァ。個人研究を行うガァ。研究テーマの探し方、研究の進め方、論文のまとめ方などを講義や実習を通して具体的に学ぶガァ。
最終日の閉講式で全員が研究の発表を行うガァ。それに向けて様々なアドバイスを受けられるガァ。また、研究を不安に思っている人もテーマを決めるところから支援してもらえるし、研究をバリバリやりたい人は、専門の先生方から、直接助言をいただける機会になっているので、多くの人に受けて欲しいガァ。

け、研究かぁ…。とっても不安だッピ…。

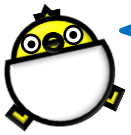
研究は答えがわかっているわけではないし、うまくいかないこともたくさんあるガァ。先生方も熱心に指導してくれるガァ。それでも粘り強く取り組めるかで結果が大きく変わってくるガァ。
この研究の８月末の段階のものを夏休みの自由研究として学校に提出することもできるガァ。夏休みの自由研究を継続研究で行っている人は、その研究をテーマにしてもOKだガァ。

自由研究は毎年大変だったッピ。この研究がそのまま自由研究にも使えるのは嬉しいッピ。

ところで、僕は学校の部活動もがんばりたいッピ。土日にも半日くらいの練習があるみたいだから両立が心配だッピ…。

心配ないガァ。これまで参加していた先輩たちも、土日に練習のある部活動の人が６割くらいいたガァ。

ＨＰに過去の様子も載っているので、参考にするといいと思うガァ。いろいろな講座でたくさんの経験ができるので、募集案内をよく見て、決めるといいガァ。



よ～し。未来の科学者を目指してがんばるッピ！

Q&A

Q1　自宅のパソコンは保護者が管理しています。登録する際、本人のメールアドレスがないのですが。

A1　家族共用のメールアドレスでも、保護者の方の携帯メールアドレスでもどちらでも構いません。最低でも２～３日に１回はチェックできるアドレスを登録してください。急な講座の変更や中止の連絡などに対応できるようにお願いします。また、連絡もれを防ぐため、事務局担当者からの連絡メールの後、受領確認の返信メールをお願いすることがあります。

Q2　プログラムの終了後、修了証書をもらえると聞いたのですが。

A2　「講座参加コース」受講生には、講座受講の際に使用したネームケースに修了カードを入れてお渡しします。
「課題研究コース」受講生は、上記に加え、成果報告書の完成まで到達した場合に修了証書を渡します。

Q3　プログラムの最後にある成果発表会では、どのような内容を発表すればよいですか。

A3　「課題研究コース」を追加して受講した人は、各自の研究成果をプレゼンテーションソフトを活用し発表してもらいます。例年、学校で夏休みの課題となっている自由研究や課題研究をもとに、内容をさらに深めて発表している場合が多いようです。なお、各自の研究を充実・深化させるため、研究セミナーを実施したり、研究相談も行ったりします。令和７年度は、オンラインで発表会を行いました。

Q4　ワープロソフトなどのデータの送受信はパソコンでなく、タブレットやスマートフォンでも大丈夫ですか。

A4　講座の連絡、成果発表会用の発表データ・研究報告書のデータを送受信する場合があるため、ワープロソフトおよびプレゼンテーションソフトが使用可能な環境であれば、タブレットやスマートフォンでも大丈夫です。メールアドレスは本人所有でなくても、保護者のものでも結構です。

Q5　中学３年生なので受験を控えていますが、本プログラムに応募することはできますか。

A5　中学３年生も対象です。参加できる状況でしたら、ご応募ください。なお、課題研究コース選択者は、受験に影響が出ないように、「成果発表会（１月１７日）」での発表を免除します。成果報告書は要提出です。（高校３年も同様）

Q6　各講座で保護者は参観することはできますか。

A6　講座によって安全面配慮による人数制限や会場の容量等の条件がことなり、保護者の方が参観を希望する場合は必ず事前にお問い合わせいただきますようお願いします。
「ぜひ、保護者の方にも我が大学・研究機関を見ていただきたい！」といった講座もあります。

Q7　過去の「未来の科学者育成プログラム」の様子や受講生の感想などを知ることはできますか。

A7　昨年度までの様子は、ホームページで見ることができます。千葉市未来の科学者　検索

Q8　年間予定表にある「特別講座」とはどのようなものですか。

A8　『サイエンスカフェ』ではロボットのセンサー講座の講師でもある千葉大学の大川先生の研究室を訪問し、最新のロボット研究についての座談会を行います。（定員１０名）
『科学者への道』は最新の科学についての講義の他、若手研究者数名をお招きし、「なぜ研究者になったのか？」や「研究者になるために必要なこと。」などをテーマにパルディスカッションを行います。普段の専門的な内容の講座に加え、キャリア教育的な視点で開催する講座です。この講座は千葉市生涯学習センターの子どものハローワーク講座としても募集し、一般の参加者も参加します。令和８年度の受講生は原則、全員参加します。

令和８年度千葉市未来の科学者育成プログラム年間計画

【講座参加コース】　開講式と閉講式は基本的に全員参加です。

この年間計画は令和8年4月1日現在の計画です。変更する場合もあります。

各講座の細かい時間や変更などの日程は、HPに順次アップロードします。

No.2,3,14,16,22の講座は、市内中学校の科学部生が参加する科学部セミナーと合同です

№14,16の講座は、日程決定次第希望者に連絡し、参加可能か確認します。

№2～24の講座は、希望多数の場合抽選となります。

NO	月日	時　間	場所	タイトル	定員
1	６ / 14（日）	AM	オンライン（Zoom）	開講式	全員
2	６ / 27（土）	AM	千葉市科学館	ロボットのセンサー	25
3	７ / ５（日）	PM	千葉市動物公園	動物園の健康を守る～獣医師にできること～	20
4	７ / 24（金）	PM	千葉大学工学部	人間中心の工業デザインを知ろう	16
5	７ / 31（金）	AM	千葉大学医学部	ミクロの世界の生き物たち【午前の部】	40
6	７ / 31（金）	PM	千葉大学医学部	ミクロの世界の生き物たち【ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽｺｰｽ】	10
7	８ / １（土）	AM	千葉職業能力開発短期大学校	ものづくりエンジニア講座	30
8	８ / ３（月）	終日	千葉大学フロンティア医工学センター	医療を支える「医療機器」の最先端	16
9	８ / ４（火）	PM	千葉市環境保健研究所	千葉市の環境・保健衛生の最前線	10
10	８ / ７（金）	PM	千葉大学教育学部	透明とは？	16
11	８ / 21（金）	終日	千葉市科学館	放射線研究体験～放射線検出器を作って放射線を測定しよう～	16
12	８ / 26（水）	終日	量子科学技術研究開発機構	放射線の性質と医学利用	30
13	８ / 28（金）	PM	千葉工業大学	ロボットと暮らす未来社会	40
14	9月実施予定（日程調整中）	AM	中央博物館	分類学の世界を覗いてみよう	16
15	９ / 19（土）	AM	千葉モノレール	世界一の千葉モノレールを探ろう	18
16	9月実施予定（日程調整中）	終日	中央博物館	ビオトープ、生態系について ～生態園フィールドワークを通して考えよう～	30
17	10 / 18（日）	終日	千葉大学教育学部	ラジオをつくろう	15
18	11 / １（日）	PM	千葉市科学館	謎の食肉の正体をDNA鑑定で調べよう	20
19	11 / 14（土）	AM	千葉県環境研究センター稲毛地区	千葉県の地質～液状化現象や地下水について知ろう～	15
20	11 / 21（土）	PM	千葉市科学館	「ドローン」というコトバ	20
21	11 / 28（土）	終日	千葉大学教育学部	遺伝子も資源～身近な作物の多様性とDNA鑑定～	20
22	11 / 29（日）	PM	千葉市動物公園	動物の形と行動から分かること―動物の観察視点	15
23	12 / 12（土）	AM	千葉市科学館	電子顕微鏡講座	10
24	１ / 23（土）	AM	千葉市科学館	音速・光速を測ろう	14
25	１ / 17（日）	AM	オンライン（Zoom）	研究成果発表会・閉講式	全員

【課題研究コース】　課題研究コース受講生は原則５つ全てに参加してください。

№.２は、講座参加コースの受講生も参加できます。

№.１と№.３～５は、課題研究コースを追加して申し込んだ受講生のみ参加です。

NO	月日	時　間	場所	タイトル	定員
1	６ / 20（土）	PM	千葉市科学館	探究活動を深めよう	20
2	６ / 28（日）	AM	千葉市科学館	課題研究のテーマをみつけよう	30
3	７ / 27（月）	AM	千葉市科学館	研究テーマを深堀りしよう	20
4	８ / 17（月）	AM	千葉市科学館	報告書にわかりやすくまとめよう	20
5	12 / ６（日）	AM	千葉市科学館	発表の仕方を工夫しよう	20

【特別講義】

〇サイエンスカフェ　講座参加コースNo２「ロボットのセンサー」の講師である、千葉大学工学部の大川先生の研究室を訪問します。最先端の研究の講義に加え、大川先生との座談会を行います。

〇科学者への道　科学者への道は原則全員参加です。R８の育プロ生の他、育プロの卒講生、科学部セミナー生、一般の方など広く募集を行います。

第１部は最先端の科学を学ぶ特別講演会、第２部は研究者数名によるパネルディスカッションを予定しています。

NO	月日	時　間	場所	タイトル	定員
1	１ / ９（土）	PM	千葉大学工学部	研究室訪問　サイエンスカフェ	10
2	２ / 14（日）	PM	オンライン（Zoom）	子どものハローワーク「科学者への道」	全員

（様式1）　「令和８年度　千葉市未来の科学者育成プログラム」応募用紙

フ リ ガ ナ			性 別
応募者氏名			
住　　所	〒		
電話番号 ※できるだけ2つ以上ご記入ください	電話1		保護者1
	電話2		保護者2
	電話3		本人
メールアドレス ※2～3日に一回は確認できるアドレスでお願いします。 ※できるだけ2つ以上ご記入ください	アドレス1		保護者1
	アドレス2		保護者2
	アドレス3		本人
学校名・学年	学校・第（　　）学年		
希望コース ※(2)を希望する方のみ○を追加してください	（1）（ ○ ）　講座参加コース （2）（　　）　課題研究コース　※課題研究コースのみの受講はできません		

＜個人情報の取り扱いについて＞

個人情報は、本事業の目的以外に使用いたしませんが、本事業の運営、内容改善のために、以下のような場合があることを、受講者及び保護者の皆様にご理解いただきます。

- 受講の様子の写真、個人が特定できないよう配慮した感想文を、千葉市、千葉市教育委員会のホームページや広報紙等に用います。
- 受講の様子の写真を、講師団体や連携機関の実施報告書や研究発表資料等に、使用させていただく場合があります。
- 氏名、学校、学年、性別を本プログラムの連携機関にお知らせします。また、受講後には今後の事業運営の参考や講座内容の向上のため、感想カードの内容を講師団体や連携機関と共有いたします。
- 成果発表会のプログラムや報告書に研究テーマ名や発表内容について掲載する場合があります。
- 受講時に、新聞、ＴＶ等の報道機関の取材が入る場合があります。

（下記の項目については承認される場合は□に☑をお願いします。**こちらの承認は任意となります。**）

□育成プログラム連携機関や千葉市科学教育推進事業関連機関が実施する講座やイベント等のお知らせメールを受けてもよい。

□育成プログラム講師団体の研究発表資料や事業報告書、ホームページ、SNS 等に写真素材（受講の様子）を使用しても良い（個人の正面からのワンショット等　個人の特定につながりやすい素材の使用はしません。必ず事前に受講生には使用内容について連絡をいたします。）

上記の＜個人情報の取り扱いについて＞の内容を、承諾した上で、「令和８年度　千葉市未来の科学者育成プログラム」に応募します。

保護者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

（保護者が自署の場合、押印は省略できます）

（様式2）「令和8年度 千葉市未来の科学者育成プログラム」応募用　**回　答　票**

応募者氏名　（　　）在籍校・学年（　　学校　　年）

回答1　「千葉市未来の科学者育成プログラム」を受講しようと思った理由を書いてください。

回答2　自分の将来の希望や夢について、自分の考えを書いてください。

回答3　現在、「研究してみたいテーマ」、または「興味や関心をもっている科学に関する具体的な内容」を簡潔に書いてください。

※この用紙は、応募用紙とともに提出してください。

（様式３）「令和8年度千葉市未来の科学者育成プログラム」応募用紙　**講　座　希　望　票**

応募者氏名　（　　）在籍校・学年（　　学校　　年）

講座参加コースについて

参加を希望する講座に◎、〇をご記入ください。

◎：最優先参加希望 必ず5つ　　〇：参加希望（いくつでも）　※人数多数の場合は抽選となります

◎,〇を記入	NO	月日	時　間	場所	タイトル	定員人数
〇	1	6 / 14（日）	AM	オンライン（Zoom）	開講式	全員
	2	6 / 27（土）	AM	千葉市科学館	ロボットのセンサー	25
	3	7 / 5（日）	PM	千葉市動物公園	動物園の健康を守る～獣医師にできること～	20
	4	7 / 24（金）	PM	千葉大学工学部	人間中心の工業デザインを知ろう	16
	5	7 / 31（金）	AM	千葉大学医学部	ミクロの世界の生き物たち【午前の部】	40
	6	7 / 31（金）	PM	千葉大学医学部	ミクロの世界の生き物たち【ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽｺｰｽ】	10
	7	8 / 1（土）	AM	千葉職業能力開発短期大学校	ものづくりエンジニア講座	30
	8	8 / 3（月）	終日	千葉大学フロンティア医工学センター	医療を支える「医療機器」の最先端	16
	9	8 / 4（火）	PM	千葉市環境保健研究所	千葉市の環境・保健衛生の最前線	10
	10	8 / 7（金）	PM	千葉大学教育学部	透明とは？	16
	11	8 / 21（金）	終日	千葉市科学館	放射線研究体験～放射線検出器を作って放射線を測定しよう～	16
	12	8 / 26（水）	終日	量子科学技術研究開発機構	放射線の性質と医学利用	30
	13	8 / 28（金）	PM	千葉工業大学	ロボットと暮らす未来社会	40
	14	9月実施予定（日程調整中）	AM	中央博物館	分類学の世界を覗いてみよう	16
	15	9 / 19（土）	AM	千葉モノレール	世界一の千葉モノレールを探ろう	18
	16	9月実施予定（日程調整中）	終日	中央博物館	ビオトープ、生態系について ～生態園フィールドワークを通して考えよう～	30
	17	10 / 18（日）	終日	千葉大学教育学部	ラジオをつくろう	15
	18	11 / 1（日）	PM	千葉市科学館	謎の食肉の正体をDNA鑑定で調べよう	20
	19	11 / 14（土）	AM	千葉県環境研究センター稲毛地区	千葉県の地質～液状化現象や地下水について知ろう～	15
	20	11 / 21（土）	PM	千葉市科学館	「ドローン」というコトバ	20
	21	11 / 28（土）	終日	千葉大学教育学部	遺伝子も資源～身近な作物の多様性とDNA鑑定～	20
	22	11 / 29（日）	PM	千葉市動物公園	動物の形と行動から分かること―動物の観察視点	15
	23	12 / 12（土）	AM	千葉市科学館	電子顕微鏡講座	10
	24	1 / 23（土）	AM	千葉市科学館	音速・光速を測ろう	14
〇	25	1 / 17（日）	AM	オンライン（Zoom）	研究成果発表会・閉講式	全員

課題研究コースについて　　（　　）希望する　→　原則下記の５つの講座にすべて参加する。

（　　）希望しない→　６／２８研究セミナー２に参加希望の場合〇を記入。

※研究セミナー２のみ、講座参加コースの受講生でも参加できます。

〇を記入	NO	月日	時　間	場所	タイトル	備考
／	1	6 / 20（土）	PM	千葉市科学館	探究活動を深めよう	
	2	6 / 28（日）	AM	千葉市科学館	課題研究のテーマをみつけよう	
／	3	7 / 27（月）	AM	千葉市科学館	研究テーマを深堀りしよう	
／	4	8 / 17（月）	AM	千葉市科学館	報告書にわかりやすくまとめよう	
／	5	12 / 6（日）	AM	千葉市科学館	発表の仕方を工夫しよう	

特別講義について　　サイエンスカフェ参加希望の場合〇を記入。

〇を記入	NO	月日	時　間	場所	タイトル	定員人数
	1	1 / 9（土）	PM	千葉大学工学部	研究室訪問　サイエンスカフェ	10
〇	2	2 / 14（日）	PM	オンライン（Zoom）	子どものハローワーク「科学者への道」	全員

5月13日締め切り後、事務局が調整をし、5月29日頃受講の可否をメールで連絡する予定です。

※この用紙は、応募用紙とともに提出してください。